

3 実技試験

(1) 小学校（特別支援学校含む。）

① 音楽

実技内容	評価の観点	満点
<p>小学校学習指導要領で示されている第5学年及び第6学年の歌唱共通教材8曲の中から1曲を選択し、電子ピアノ（キーボードタイプ）で主旋律に平易な伴奏をつけて、歌いながら演奏する。（前奏も行う。なお、楽譜は各自が持参する。）</p> <p>【こいのぼり、子もり歌、スキーの歌、冬げしき、越天楽今様、おぼろ月夜、ふるさと、われは海の子】</p>	<p>ア 旋律に適した伴奏で正確に表現されているか。</p> <p>イ 伴奏と歌が一体となり、美しい音楽が表現されているか。</p>	50

② 体育

実技内容	評価の観点	満点
器械運動（マット運動）	マット運動の基本的な回転技や倒立技を安定して行うことができるか。	25
陸上運動（投の運動）	オーバーハンドで力強くボールを投げることができるか。	25

(2) 中学校・高等学校音楽（特別支援学校含む。）

実技内容	評価の観点	満点
<p>【演奏①】 ピアノ又は声楽のいずれかを選択する。 ピアノを選択する場合は、ソナチネアルバム又はソナタアルバムに掲載されている曲のうち1曲を選択し、その第1楽章を暗譜でピアノ演奏する。 声楽を選択する場合は、次の3曲の中から1曲を選択し、原語で歌唱する。 【Caro mio ben、Heidenröslein、椰子の実】</p> <p>【演奏②】 中学校学習指導要領で示されている歌唱共通教材のうち、次の3曲の中から、当日指定された1曲をピアノ伴奏しながら歌う。楽譜は各自が持参する。 【花、花の街、浜辺の歌】</p> <p>【旋律聴音】 旋律聴音2問</p>	<p>【演奏①】 ①音楽性 音楽の美しさを感じ取る能力や豊かな感性があるか。 ②構成力 楽曲の内容をよく理解し、楽曲にふさわしい演奏をしているか。 ③表現力 音楽性、構成力を表現するための十分な技術があるか。</p> <p>【演奏②】 ①曲の流れを生かした伴奏と、豊かな響きで歌うことができるか。 ②曲想にふさわしい表現を工夫し演奏することができるか。</p> <p>【旋律聴音】 簡単な旋律聴音が聴き取れるか。</p>	<p>演奏① 40</p> <p>演奏② 40</p> <p>旋律聴音 20</p>

(3) 中学校・高等学校美術（特別支援学校含む。）

実技内容	評価の観点	満点
<p>【鉛筆によるデッサン】 四つ切り画用紙使用</p>	<p>①構成力</p> <p>ア 主題のもつ意味を効果的に表す構成となっているか。</p> <p>イ 画面の大きさを生かしたバランスのとれた構図となっているか。</p> <p>②表現力</p> <p>ア 基本的な形の捉え方</p> <ul style="list-style-type: none"> 形体を正確に捉えているか。 動勢や量感などを表出しているか。 <p>イ 明暗表現</p> <ul style="list-style-type: none"> 明暗の階調が効果的に表現されているか。 鉛筆デッサンの良さが生かされた表現となっているか。 	<p>100</p>

(4) 中学校・高等学校保健体育（特別支援学校含む。）

実技内容	評価の観点	満点
器械運動	【マット運動】 基本的な技や発展技を組み合わせ滑らかに 行うことができるか。	20
球技（いずれか選択）	【バスケットボール】 基本的なボール操作や動きができるか。	20
	【バレーボール】 基本的なボール操作や動きができるか。	
ダンス	テーマにふさわしいイメージを捉え、変化 を付けたひと流れの動きで即興的に表現する ことができるか。	20
武道（いずれか選択）	【柔道】 基本動作及び基本となる技ができるか。	20
	【剣道】 基本動作及び基本となる技ができるか。	
水泳	水中から壁を蹴ってスタートし、クロール 及び平泳ぎで、手と足の動きと呼吸のタイミ ングを合わせながら、それぞれ25メートル ずつターンをして泳ぐことができるか。（タ イム計測）	20

(5) 中学校・高等学校家庭（特別支援学校含む。）

実技内容	評価の観点	満点
被服	布を用いた物の製作の指導のための十分な 技術があるか。 ・裁断について ・本体の縫い方、全体の出来映え等	50
食物	日常食の調理の指導のための十分な技術が あるか。 ・加熱操作、非加熱操作等について ・器具等の取扱いについて	50

(6) 中学校・高等学校英語（特別支援学校含む。）

実技内容	評価の観点	満点
リスニング	英語を聞いて、情報や話し手の意向などを理解し、内容を正確に捉えているか。	40
スピーキング ・リーディング	<ul style="list-style-type: none"> ・ 英文を自然なイントネーション、ストレス、リズム、スピード等で読んでいるか。 ・ 英文の内容と質問を理解し、自分の言いたいことを、うまくまとめて伝えているか。 ・ 自然なイントネーション、ストレス、リズム、スピード等で話しているか。 ・ 文法は正しく、また語法は適切か。 ・ 積極的にコミュニケーションをとろうとする態度がみられるか。 ・ 表情、声の大きさ、アイコンタクト等に英語教師としての適性がうかがわれるか。 	60